



RI 会長テーマ

2014~2015 年度
大船渡西ロータリークラブ会報

七福人

会長 上野 哲
副会長 錦山 功
幹事 休石 正基



会長テーマ
ノーマライゼーションの
推進を

．．． 例 会 記 録 ．．．

2月第2週例会 2015年2月12日(木)

ソング : 我等の生業 ボックス : 21,000円 (報告者 木下彰則会員)
本日出席率 : 51.11% 前回修正後 100% (メキャップ 17名) (報告者 浜田浩誠 会員)

★ 会長の時間 上野 哲会長



先日、しばらくぶりに古里に行って来ました。
今日は、生まれ育った古里のことを「なんだれかんだれ」話したいと思います。
私の生まれは、越喜来の崎浜と言う所でございまして、船碇会員とは同郷でございます。
実家は震災の津波によって全壊となりました。崎浜は、越喜来湾の北側に位置しますが、
越喜来湾を挟んで、ちょうど向かい側は、新沼福三会員の出身地の小石浜(恋しい浜)と
なります。この周辺の地名のいわれを少々話します。

時は、724年、桓武(かんむ)天皇の命により、坂上田村麻呂が東国(東北)征討に来たころなそうです。
越喜来湾の一番奥は、甫嶺の「鬼沢」と言います。(鬼=蝦夷?) (蝦夷の人達を鬼とでも思ったのでしょうか?
こちらから見れば反対に感じますが?..)。そこの鬼沢から鬼を流して、首が流れ着いたのが崎浜の「首崎」、
牙が着いたのが「牙が崎」脛が着いたのが綾里の「脛崎」、「首崎」の北側の湾が世界ブランド「キッピン鮑」
の産地の吉浜湾、その岬が「死骨崎」と言います。どういう訳か暗い感じの名称が多いですね。

しかし、この岬の三陸沖が、世界の三大漁場です。親潮・黒潮 暖流・寒流が交わる漁場でして、秋～冬は
秋刀魚や鮭、春～夏は鯉や鯖そのほかにも四季折々に多種多様な魚が集まって来ます。貝類の、鮑・ホタテ・
牡蠣 海藻の若布・海苔・昆布 皆さん“よ～くご存知”でしょう。私子供の頃、60数年ぐらい前でし
ょうか。首崎の沖に、定置網の小壁漁場がありまして、そこで寒ブリが大量に獲れました。当時の漁師の方が
話していました。「たぶん昭和28年前後が最高で、一日4万貫(150t)位獲れて、それが2週間も連日続い
たかなあ。今想えば、夢のような時代だったなあ」私の記憶では、小壁漁場の他に、まるは大洋漁場、二つ水
漁場、沖網漁場、なか網漁場首崎の周辺から越喜来湾にかけて、大小の定置網の漁場がありました。

水夫の番屋があつて、そこで寝食し、昼夜漁に携わっており、水夫もいろんな地方出身者が集まっていま
した。食事は主に海鮮食で、朝・昼・晩 賄い担当の人は毎日いろんな魚貝類を川でさばいていました。

娯楽も、大衆演劇・民謡・浪曲・手品・映画・曲芸・絵描き etc.. 来てパチンコ屋・スマートボール な
どがあつて、浜が活気に満ち溢れておりました。正月は各家々に、ブリのこんなでっかいのが1本ずつ配られ
ました。皆さんは、崎浜の「大漁唄込」をごらんになったことがありますか? 「かい」を立て調子を取りながら
唄うのですが、当時はエンジン付きの船は1、2隻で、まだ「ろ」や「かい」を漕ぐ時代でした。

当時は、網を起したり、魚を積むのに木造船の「どん船」がありました。「ベガ」から、「ダイナガ」まで、大
きさの違う5隻の「どん船」が大漁旗をなびかせ、「大漁唄込」を唄いながら入港して来まして、途中から ろ・
かいを漕いで、威勢よく、掛け声高らかに、競争して入って来るんです。岸壁に着いて、餅やお菓子、小銭を
皆にまくんです。その時の実際にしていた風景でして芸能的な演出はしていないんです。

「どん船」に乗っている、大勢の水夫の大合唱で唄う「大漁唄込」は迫力満点の活気溢れる、浜どこのセレモ
ニーでした。

浜の大漁が地域に大きな恩恵をもたらしました。主として

1、漁港・港湾の整備

防波堤や船着き場の整備は、近郊の浜では一番最初だと聞いた記憶があります。

2、井戸から水道へ。

崎浜の水道は大船渡市より早く整備されました。

3、有線電話 防災を含めた連絡網の整備。

当時の各家々の有線放送は、漁協で設置し交換手は漁協職員でした。地域の行政や、漁協の情報は、電話のスピーカーから流れてきました。あわびや海藻の開口など様々に利用されました。

4、越喜来中学校の統合。

私より 4~5 年上の中学生は団塊の世代の人達で、崎浜中学校は約 120~130 人の生徒が在籍しておりましたが、それでも甫嶺・浦浜・崎浜の三地域の中学校が合併しました。6km の未舗装のデコボコ道を朝夕 2 回ずつで通いました。私が 50 年以上前のことです。今、地域でこの位の生徒がいたら、スムーズに合併するでしょうか？震災後、小学校も三地域の合併がスナナリと決まりました。当時のことが前例としてあったからでしょうか？

5、地域の活力。

子供から老人までとにかく元気で、笑顔で、輝きでいっぱいでした。

昔は良き時代だったと後ろを見て、想いに浸っている訳ではありません。「温故知新」震災復旧~復興、少子高齢化の流のなかで、大船渡が豊かな活力のある、子供の声がいっぱい聞える社会にするために、太平洋の海の幸、宝の海を大いに活用すべきであろうと思います。

RI 会長の「ロータリーに輝きを」

山口ガバナーの「子供たちが夢を抱ける地域づくり」

志を持って、一歩前進しましょう。

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

- 1 ロータリーの友事務所より 2015-16 年度ロータリー手帳購入願いが届いています。
1 冊 648 円 締切り 2 月 25 日
- 2 大船渡市より 道路占用許可継続申請手続きの願いが届いています。
警察署前花壇に IAC の看板設置を設置しているため

◆◆◆ 委員会報告 ◆◆◆



濱守会員 R 財団より
3 度目のマルチプルフェローで
バッジが贈呈されました。



古内会員 S30 年生まれ
年男の記念品が贈られました

◆◆◆ 本日のプログラム ◆◆◆
ミーティング報告
テーマ : クラブホームページの活用方法

★ 第1班

出席者 報告者・班長 菅野富久子 伊勢重徳 金比呂正 新沼湧一 上野 哲 門田 崇 前原汪子



2月11日盛町の“翁”にて開催しました。以下報告します。

1 当クラブホームページの役割について

(1) 外的には、当クラブの概要・活動報告・事業計画・交通・アクセス等の情報を出来る限りの確に、他のロータリークラブやロータリアンそして一般の方々にロータリーを理解して頂き為に情報発信（公開）する事。

(2) 内的には、当クラブ会員に向けた例会や各委員会のかつぷおう・第2520地区の活動状況等を伝える手段とする事。（都合があって出席できない人のためにも・・・）

2 我々メンバーが、当クラブのホームページの活用にあたっての問題点・条件としては・・・

(1) ホームページの体制づくりが必要です。

イ インターネットを開設して常に見るように癖をつける事。（携帯電話・スマートホン・タブレット等）

ロ ホームページに対する認識度をアップすること。

ハ ホームページの内容を熟知や研修会を開くこと。

ニ 会員専用のページを開設して常に見る事（イベント・お知らせ・連絡・会議の案内等）

ホ 運用者の過度の負担とならないようにする。

へ 当クラブの広報手段として位置づけられていない。

3 上野会長からの話として

会長の時間の話が会報に乗った場合、自分の話したことが外部に出ることに、とても恐ろしさを感じることもある。会報（七福神）の中に、どこまで情報を流せるものなのか。会長の時間の原稿にチェックを入れてから載せたい。

それに関連して

- ・ 専門の人を依頼して解説をしてほしい
- ・ チェックを入れる部門を設けてはどうか
- ・ ホームページに出す時は、会長・幹事に諮って許可を得るようにしたらどうか
- ・ 広報委員会が担当するようにしたらどうか（次年度から）
- ・ 研修会を持ちたい
- ・ 個人的には やめた方が良い
- ・ インターネットは信用できない

★ 第2班 出席者 報告者・班長 熊谷雅也 水野賢一 佐々木幹子 佐々木省吉 松岡克之 橋爪文人
菊地弘郎 休石正基 船砥俊昭 伊藤安秋 千田喜一郎 木下彰則



第2班は、2月9日（月）、盛の「ユキグランパ」でミーティングをしました。

ミーティングの日程調整まであまり余裕がない中でしたが、15人中12人に出席して頂き楽しいミーティングになりました。

テーマが「クラブホームページの活用方法について」ということで、どうもテーマとすればかなり盛り上がりにくいテーマだと思っていましたので、最初から「楽しく飲む」

ことだけを考えてミーティングに臨みました。かといって、全然テーマに触れないのもまずいので「大船渡西ロータリーのホームページを見たことがある人？」

と質問してみたところ、12人中2~3人しか手が上がらず、しかも、ホームページがある事すらも知らないメンバーもいて、「やはり、このテーマでのミーティングの続行は無理！」と確信。

幸い、休石幹事がいたので今回のミーティングテーマの背景を詳しく説明してくれ、それをきっかけに色々な意見が出ました。

たとえば週報の「七福人」の掲載はなくても良いのでは……。活動計画書はしっかりと掲載したほうが良いのでは……。個人情報の関係で「会員名簿」の掲載は微妙だが、考えても良いのでは……。ブログ形式での情報掲載が可能なので、クラブの活動の流れが第三者にも伝わりやすいよう、主な活動の様子をブログ形式で掲載しても良いのでは……。

何をやるにしても、現状ではホームページを更新できそうな人材に限りがあり、やれることに限界がありそう……。

情報を載せる場合、大洋学園や東高校の生徒などの顔写真などの掲載に注意が必要で、情報発信をしようとするばするほど、「個人情報の問題」と「誰が情報を載せるのか」という問題が出そうです。

いずれにせよ、これからロータリー活動を展開して行く上でホームページでの情報発信は避けて通ることができないので、まずは、皆さん一度自分のロータリーのホームページをじっくりと見てみましょう。

ということで、ミーティングテーマの話し合いが終わった後は、各人の近況報告をして終了しました。

以上で、第2班の発表を終わります。

★ 第3班

出席者 報告者・班長 高木久子 鈴木信男 浜田浩誠 田邊茂昭 池田義弘 齊藤俊明 山口康文
濱守豊秋



2月11日 KAIZAN にて16名中9名の参加で行いました。

当クラブのHPを閲覧した方、他クラブのHPとの比較など活発な意見が出され、時代に乗り遅れることの無いように、せっかく作ったHPをいかに生かすべきかという前向きな意見がだされ、下記に要約しました。

- 1 西RCの歴史（歴代会長・その他の年度の記念事業等）
- 2 年間プログラム、卓話一覧の掲載 卓話者とテーマ（内容は本人了解が必要）
- 3 バナーの説明
- 4 3・11で支援下さったクラブに対しての報告の意味も含めて、西RCの活動をHP上で報告
- 5 HPの充実のためには、担当する（管理する）委員会を決める必要があるのではないのでしょうか？
- 6 会員企業のHPに飛ぶようにしてはどうか？

その為には、会員企業のHPの有無チェックと、その会員の了解があるところのみとする。

❖ 本日のメニュー

シーフードカレー
メンチカツ サラダ
福神漬け・ラッキョウ
エビと海藻のお吸い物

